

件名	愛媛県障害者支援施設の設備及び運営に関する基準
主管課	障害福祉課
根拠法令等	障害者自立支援法（平成17年法律第123号） 第84条第1項
<p>【制定の概要】</p> <p>「第1次一括法」の施行により障害者自立支援法が改正されたことに伴い、これまで省令で全国一律に定められていた障害者自立支援法に基づく指定障害支援施設の設備及び運営に関する基準（最低基準）について、県の条例で定めることとされたため制定する。</p>	
施行日	平成25年4月1日
<p>【条例の概要】</p> <p>1 条例委任された基準 従業者及びその員数、居室の床面積等（従うべき基準） 事業に係る利用定員（標準） その他の事項（参酌すべき基準）</p> <p>2 条例制定の概要及び独自基準</p> <p>(1) 条例制定の概要 「従うべき基準」及び「標準」については厚生労働省令と同じ基準を定める。</p> <p>(2) 独自基準 「参酌すべき基準」のうち、次の項目について独自基準を定める。 地震、風水害、当該障害者支援施設の周辺地域の環境、立地条件等から想定される災害等の非常災害ごとに、当該非常災害が発生した場合における利用者の安全の確保のための体制、避難の方法等を定めた計画（施設防災計画）を策定し、当該障害者支援施設の見やすい場所に掲示する。 施設防災計画に基づき、非常災害時の関係機関への通報及び関係機関との連携の体制並びに入所者を円滑に避難誘導するための体制を整備し、定期的に、これらの体制について職員及び利用者へ周知するとともに、避難、救出等の必要な訓練を行う。 訓練の結果に基づき、施設防災計画の検証を行うとともに、必要に応じて施設防災計画の見直しを行う。 非常災害が発生した場合に職員及び利用者が当該施設において当面の避難生活できるよう、必要な食糧、飲料水、医薬品その他の生活物資の備蓄に努める。</p>	